

盾東一学年通信 2020. 7. 13 No.24

1年生テストの受け方～大切なきまり

◆前日までの注意

- ・テストを受けるときの体調がベストになるようなコンディションを作る。
- ・机は前日に男女混合名簿順の「5列」に並び替える。
- ・前日までに机に落書きがないか確認し、あれば必ず落書きを消しておく。シールもはがす。
(消していない場合、カンニングととられます。)
- ・テスト時間割が発表されると、公式戦前などを除いて1週間前からクラブ活動は休止となる。
2週間前からテスト計画を立てて、全力投球!!

- ・テストに向けて必死にがんばるのと同じくらい、「普段の授業」や「提出物」にもまじめに取り組もう。
- ・中学校の成績はテストの「点数」だけでなく、毎日の努力の積み重ねが大きく評価されることを忘れずに。

◆テスト当日の注意

欠席や遅刻をする場合は、必ず保護者から学校に連絡してもらいましょう。
「無断欠席」や「無断遅刻」は認められません。なお、連絡があった欠席や遅刻の時だけ、前回の考査の点などを参考に「見込み点」を考慮します。出席停止をのぞき、再テストはありません。

【休憩時間】

- ・休み時間の10分間は、お手洗いなどを済ませ、次のテストの勉強など有効に使う。
- ・音楽が流れたら着席しましょう。中学校のテストではテスト5分前に「予鈴」がなります。
「予鈴」で問題用紙を配布します。
- ・机の中には何も入れない。机の横にも何も掛けない。かばんは後ろの棚に置く。
- ・机の上には消しゴム、筆記用具、教科で定められた道具のみ出せる。筆箱は出さない。
- ・筆記用具などの貸し借りはできないので、しっかりと準備をしておく。

【配布】

- ・監督の先生が問題用紙、解答用紙を配布します。先生が「配りなさい。」と言うまではテストには手を触れない(手はひざの上)。合図があれば、裏を向けて後ろに回す。回し終わったら手はひざの上。

- ・用紙が足りないなど、質問があれば静かに手を挙げる。絶対に声を出さない。
- ・開始のチャイムが鳴るまで配布された用紙には手を触れず裏に向けておく。
- ・すべて試験監督の先生の指示に従う。
試験監督の先生の指示を聞かず勝手な行為を続ける場合は「不正行為」と同様に扱う。
不正行為は0点である。(もちろんテスト中も。)

【テスト中】

- ・監督の先生の指示とともにテストに取り掛かる。
- ・解答用紙に、まず最初に必ず名前を書く(フルネームで書く)。
- ・わかる問題から先に解いていく。解答用紙の答えを書く欄をまちがえない。
- ・ていねいに解答用紙を作成する。くせ字や続け字等はダメ。答えは枠内におさめる。
- ・中学校指定の正しい服装、頭髪で受験する(名札、ネクタイの着用)。
ひどい違反については受験できません。特に携帯電話等の精密機器は校内に持ち込まないこと。
携帯電話の持ち込みは不正行為のみならず、入試では犯罪になります。
- ・不正行為、もしくは不正行為に見える行為(周りをキョロキョロ見る、声や音を出す、メモなどをポケットや、机の中に入れている、答案用紙を机の端に置く、身体への落書き、机等の落書きなど)はだめです。紛らわしい行動は絶対にとらない! 試験監督の先生の指示を聞く!
- ・筆記用具が落ちたなど、質問があれば静かに手を挙げる。絶対に声を出さない。問題等の質問は、教科の先生が巡回に来たときに聞く。この時も静かに手を挙げる。
- ・早く終わっても何回も見直し、うっかりミスをしないように見直しをする。(寝るのも禁止。)
- ・トイレなどで教室を出た場合は、その時点で解答用紙を回収します。教室に戻った後は、静かに問題用紙を見て待ちます。
- ・急に体調が悪くなったときは、速やかに試験監督の先生に伝える。
※体調が悪いときは、テスト前に担任の先生に相談しなさい。

【テスト終了】

- ・終了のチャイムが鳴ったら、筆記用具を置き、答案用紙を表向きで机の真ん中に置く。
その後手を触れない(手はひざの上)。
- ・監督の先生の合図で、列の一番後ろの者が出席番号順になるように、表向きで上へ上へと回収する。他の者は静かに待っておく。出席番号の最後の者がすべての答案を回収し、監督の先生に渡す。
- ・監督の先生は答案のチェックを行います。チェックが終わった後、先生が指示を出すまで席を立てはいけない。不正行為となります。

※テスト日には、提出物があります。期限を守って必ず提出しなさい。 → 裏面に続く



◆テスト後の注意

- テスト問題は、今まで学習してきたことの重要なまとめです。
問題用紙はすべて教科ファイルに保管し、答案配布の時に持ってきます。

- 家でもう一度やり直しておこう。

テスト問題は、今までに学習してきたことの重要なまとめである。

- テスト終了後、数日たってから解答用紙が採点されて戻ってくる。

この時「模範解答」が発表されるので、以下のことに気をつけよう。

◎間違いは正解に覚え直そう。必ずやり直しをしておくこと。

◎不正解はなぜ間違いなのか、△なら何が足りないのかをしっかりと確認する。

◎テストを見直さず、やりっぱなしにしている人は次のテストでも同じ失敗をしがち！



テストを返す時も「テスト本番」と同様です！

不正行為もしくは不正行為に見える行為のないように！

※不正行為があった場合は、テストと同様に0点になる。

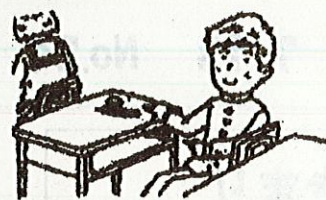
- 机の上には赤ペンと問題用紙が置かれているだけです。

(シャーペン、鉛筆、およびそれが含まれている多色ペンは使えません。)

筆箱もなおす。

- 担当の先生の指示に従い、しっかりと見直しをする。

机の中には何も入れてはいけません。



筆記用具のほか、 unnecessaryなものはすべて
カバンにしまいなさい。

チャイムが鳴った時から、テストは始まっ
ています。(手はひざの上に！)



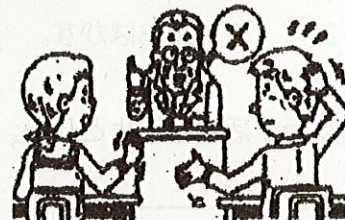
まわりをキョロキョロしたり、友達と勝手
な話をしてはいけません。静かに問題を受
け取り、裏向きで机の上に置きます。

何より先に、学年、組、番号、名前を
書きましょう。



「初め」の合図で答えを書き始めますが、何
より先に、学年、組、番号、名前を記入しま
しょう。それを書き忘れた答案は0点…。

道具の貸し借りは厳禁です。



数学、理科は直定規、コンパスが必ずい
ります。忘れないようにしましょう。

出来る問題から、やり始めよう。



あわててすぐに答えを書き始めず、まず全体の
問題に目を通して、出来るところから始める。
どうしてもわからない時は先に進みます。

見直しもテストのうち。



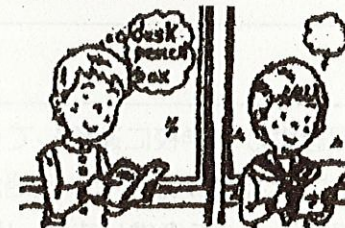
答えを全部書いてしまっても、よく見直
しをして、間違いがないかどうか十分確
かめる。この時も声を出したり、キョロ
キョロしてはいけません。寝ない！！

出席番号順に解答用紙を集める。



テスト終了のチャイムが鳴ったら、すぐ鉛
筆を置き、試験監督の指示に従い、列の最
後の人が表向きで上に番号順に重ねてき
ちんとそろえて集めます。

休み時間は最後のまとめ。



休み時間中も暴れたり、騒いだりせず、まず
トイレをすませ、次のテストの準備をして、
静かに過ごしましょう。

問題用紙は大切に。



答案が返される時、解説がありますから
大切に保存しておきましょう。

★こんな時どうする？

何かを落としたり、質問がある時。

※わかりきったことは質問しない。



黙って手をあげ、監督の先生の指示を受け
る。

トイレに行きたくなったり、気分が悪く
なったら。



黙って手をあげて、監督の先生にきても
らい、許可を得てから静かに席を立つ。
答案用紙は回収します。

道は自分で
つくる
道は自分で
ひらく
人のつくったものは
いぶんの道には
ならない
みつる